

## 令和3年度 北海道体育学会 第3回役員会

■日時：令和3年10月17日（日）16：00～17：30

■会場：Zoomによるオンライン会議

・会長挨拶

神林会長より挨拶があった。

・議事署名人（小林秀紹，越川茂樹）

・出席者：神林勲（会長）、山田秀樹（副会長）、石澤伸弘（理事長）、森田憲輝、中島寿宏、関朋昭、山口太一、小林秀紹、越川茂樹、多賀健、井上恒志郎、佐藤未来、梅田千尋（監事）、塚本未来（幹事）、木本理可（幹事）

### ■日本体育・スポーツ・健康学会関係報告

代議員である神林会長より、日本体育・スポーツ・健康学会臨時社員総会（9/7 オンライン開催）の議事内容について、予算中間報告および来年度の事業報告などが審議されたこと、来年度の全国学会（順天堂大学）の準備状況、選挙管理委員会の選出等の報告があった。また、石澤理事長より、地域協力学会連絡会議（9/8 オンライン開催）の議事内容について、2021年度地域協力学会助成金の配分、2023年度・2024年度の代議員選挙、地域協力学会の現状（学会員数の減少）の報告があった。来年度以降の全国学会の開催について、2022年度順天堂大学（第72回）、2023年度同志社大学（第73回）、2024年度福岡大学（第74回）が主管校になる旨報告された。

### ■協議事項

#### 1. 令和3年度北海道体育学会70周年兼第60回記念学会大会要項について

関大会委員長より、令和3年度北海道体育学会70周年兼第60回記念学会大会要項についての説明があり、対面とオンラインによるハイブリット方式での開催の提案があり、承認された。懇親会については、学会員の親睦と新学会員のご紹介の機会として実施する方向である旨報告された。実施方法については、感染拡大防止対策を考慮し会場と再検討している旨報告された。また、神林会長より、ハイブリット方式での開催に向けて、学会記念大会への参加申込を延長する旨の提案があり、承認された。ただし、若手研究者賞への応募については、変更なしの旨確認された。今後について、大会プログラム（タイムスケジュール）や懇親会の実施方法について再検討し、学会員には11月中旬をめどにHPにて報告することが確認された。

#### 2. 北海道体育学会70周年兼60周年記念「研究助成」成果発表の発表者について（研究委員会）

中島研究委員長より、「研究助成」成果発表の発表形式について、研究代表者が対面にて発表できない場合の提案がなされ、共同研究者が対面にて発表、または研究代表者がオンライン、録画等によって発表する旨が承認された。

#### 3. 各種委員会より（研究、編集、大会、広報）その他

・関大会委員長より、今後の学会大会の担当について提案がなされた。次年度の担当であった藤女子

大学は、感染症状況による学内での学会大会開催の見通しが難しいことから、2023 年度に延期し、2022 年度は東海大学が担当する旨提案がなされ承認された。

#### 4. その他

- ・井上選考委員長より、北海道体育学会・学会賞の候補者について資料に基づき説明があり、審議、承認された。

### ■報告事項

#### 1. 各種委員会（研究、編集、大会、広報）より

##### 1) 研究

特になし

##### 2) 編集

山口編集委員長より、北海道体育学研究第 56 巻の進捗状況について、9 編の論文が掲載される旨報告があった。著者との校正作業が順調に進んでおり、学会大会にて学会誌を配布できる予定である旨報告された。

##### 3) 大会

特になし

##### 4) 広報

特になし

#### 2. その他

特になし

### ■その他

- ・神林会長より、春の話題提供について現段階での事務局内での検討事項について報告がなされた。詳細は第 4 回の役員会にて提案・協議していく旨報告された。
- ・木本幹事より、次回役員会にて総会資料の確認を行うため、各委員会にて会則・規定の変更がある場合は事務局に伝達するよう確認された。
- ・塚本幹事より、次回役員会の日時について確認があり、11 月 21 日（日）16:00 からオンラインで開催することが確認された。

以上